

令和4年度(2022) コロナ感染予防対策 要綱

目的: 本年度の大会を開催するにあたり、新型コロナウイルス感染が収束していない状況を踏まえ、本県にて開催する全ての大会(支部予選会を含む)において、県協会、支部協会、全登録チーム、全登録選手による共通理解を図り、協会挙げて感染予防対策に努め、安心安全な大会運営のもとで楽しくソフトボールができるように一致団結して協力していくことを目的とする。

基準: 『2022大会ガイドライン』に準拠する。

仕様: 全ての関連書類は、協会ホームページよりダウンロードする。

【大会参加申し合わせ事項】

1. 大会前の準備(試合当日6日間前より) A. 『体調管理チェックシート・個票』への記録

※本人が感染者・濃厚接触者となった場合に必要となる。

- (1) 大会参加者全員における、試合6日前(試合当日は含まない)からの個人的な体調を「体調管理チェックシート・個票」に記録しておく。(個人管理・管理期間: 1ヶ月)
- (2) 記入者自身が感染者および濃厚接触者、接触者となった場合に必要となる。
県協会・事業所・保健所・病院等より提出を求める場合がある。
- (3) 参加者全員の健康状態は、チーム監督者(管理責任者)が常に責任をもって把握をしておく。
- (4) 参加予定者がコロナ陽性者ならびに濃厚接触者となった場合は、医療機関又は保健所の指示による療養期間解除日以降であれば、体調に問題がない限り、大会には参加できる。

2. 大会当日(試合当日) B. 『チーム参加者・体調確認書』の提出

- (1) チーム監督者(管理責任者)は、大会参加者の健康状態を把握し、参加の可否について判断し、参加の全責任を負う。 ※体調不良者(コロナに限らず)を大会に参加させてはならない。
- (2) チーム監督者(管理責任者)は、大会参加者の「体調管理チェックシート・個票」を基に、健康状態を把握した上で、本用紙に必要事項を記入し、試合当日受付時に提出。(試合日ごと)
- (3) 「チーム参加者・体調確認書」は、県協会または支部協会にて管理(管理期間: 1ヶ月)
- (4) 全ての参加者は、会場受付にて検温および消毒をおこなわなければならない。

3. 大会参加における留意事項

- (1) チーム以外の大会参加者は、————→ C. 『個人参加者・体調確認書』を提出
- (2) 常にマスクの着用を心がけること。(プレー中も含む)
なお、息苦しい場合は外しても良いが、その際は他者との接触および会話は厳禁。
- (3) 手洗い・手指消毒はこまめに行うこと。
- (4) ベンチ内外関係なく、選手および応援者等は密を避けて応援する。(他者と1m以上間隔を空ける)
- (5) 応援者による大声での声援・鳴り物(太鼓・楽器・ホイッスル・ペットボトル等)を使用しての応援、集団での動きを伴う応援、メガホン、スティックバルーンを使用しての応援、スピーカー等の音響機器を使った応援は厳禁。
- (6) グラウンド整備・ファールボール回収等、試合中の球場運営の協力は該当チームにお願いする。
- (7) 試合終了後、使用したベンチのテーブルや椅子、その他用具を消毒してから明け渡すこと。
- (8) 試合終了後は会場に留まらず、できるだけ速やかに解散すること。